

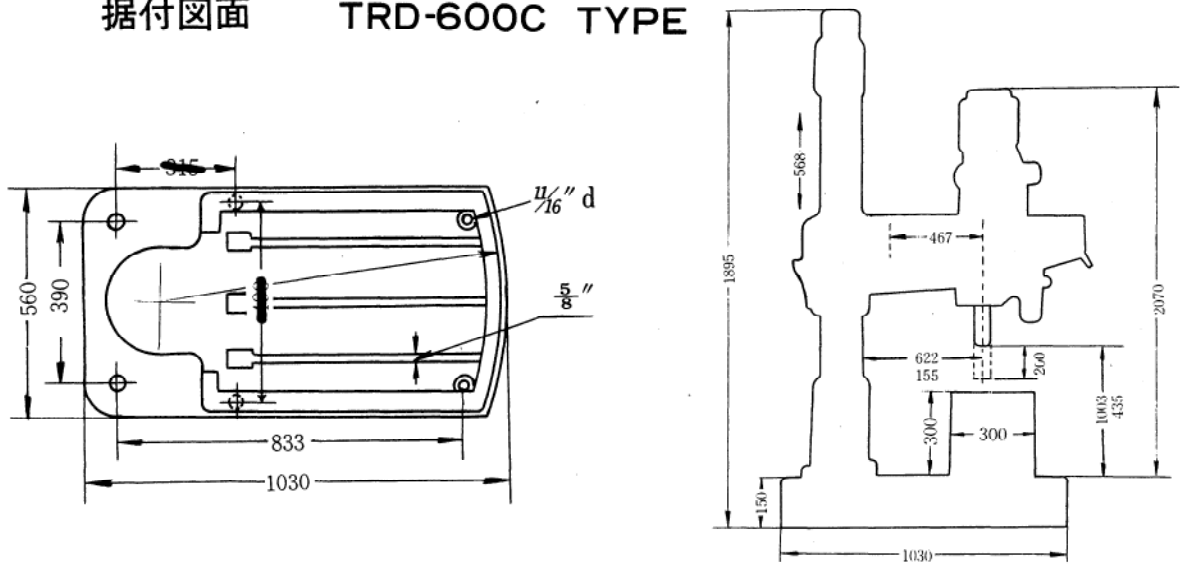
# 東亜機械 ラジアルボール盤 TRD-600C

## 主 要 寸 法

主 要 項 目	単位	数	値	備 考
コラム表面と主軸中心距離	最大	mm	622	
” ”	最小	”	155	
主軸頭のアーム上の横移動距離		”	467	
主軸端とベット面距離	最大	”	1,003	
” ”	最小	”	435	
主軸端とテーブル面距離	最大	”	698	
アーム上下移動距離		”	568	
主軸上下移動距離		”	200	
コ ラ ム 直 径		”	170	
主 軸 直 径		”	67	最大部分
孔 明 能 力		”	40	鑄 鉄
” ”		”	30	鋼
タ ッ ピ ン グ 能 力		”	22	鑄 鉄
” ”		”	16	鋼
主 軸 テ ー パ ー 孔		MT	No.4	
主 軸 回 転 数	6 段	RPM	85 - 15,00	
主 軸 送 り 量	3 段	Per REV	0.05 0.09 0.15	
電動機アーム上下用		KW	0.4	½馬力
電動機主軸用		”	0.75	1馬力
作業テーブル長さ、巾、高さ		mm	300×400×304	
ベット有効寸法長さ、巾		”	683×550	
最 高 高 さ		”	2,070	
重 量		kg		

### 第3図

#### 据付図面 TRD-600C TYPE



### 機械据付について

据付基礎コンクリートは第4図の如く約1500mm×1000mm×300mm位のものを推薦致します。

貴工場に於ける加工品の大きさ特に高さによって床面に直接本機を据付ても良いし。若しも高さの高い加工品がある場合には床面より300mm位高く据付ける方が使い易い事もありますから考えて下さい。

ベット面上に水平器を置いて正確に水平に取付けて下さい。水平が曲って居りますと機械精度にも勿論影響しますがアームの旋回が片寄って操作上取扱いにくくなりますから注意下さい。

### 第4図 据付コンクリート略図

